

附属学校園からのお知らせ

附属小学校

SSS(スーパー食育スクール)



学校の畑での野菜栽培

附属小学校は、文科省より平成26年度スーパー食育スクール(SSS)の指定を受け、研究を進めてきました。研究テーマは「食に対して能動的な児童を育てるSHOKUIKUプログラムの構築」です。これは、日々の実践を行うだけでなく、学習によって子どもの意識や食行動がどう変容したかを、アンケート等の調査も行い、明らかにする研究でした。

食にかかわる学習は、これまでも創造活動を中心に、家庭科や社会などさまざまな教科の中で行ってきました。教科以外でも、東村山の郊外園でサツマイモや

大根などを収穫する活動や、小学校敷地内にある畑で、作物を育てる活動を行ってきました。今年度も、「食に対して能動的な」子どもを育てるために、各学年でさまざまな学習が展開されました。その中で、改めて認識することができたのは「体験する」ことの大切さです。

1年生は、1学期に「給食で出されるそら豆を自分たちでむく」体験をしました。そら豆は

独特の風味があり、小さい子にとっては苦手な食材です。そのそら豆を、自分たちでさやむきしたという体験から、どの子も少しでも食べようとし、中には甘いといってたくさん食べる子もいました。さらに、そら豆のさやむきから、ひらがなや数の学習、絵本「そら

まめくんのベッド」の読み聞かせなどに広がる学びが展開されました。体験を通して、食べ慣れないものであったり、苦手なものであったりしたそら豆を食べてみようとする姿や、そら豆に興味をもち、学びを進めていく姿が見られました。

3年生は、学校の畑で野菜を育てる学習をしました。自分たちで育てたい野菜をえらび、育てていく中で、本物の「農家の仕事」に学ぶことになりました。埼玉県鶴ヶ島市の協力を得て、16軒の農家に6月と10月の2回、農家に「弟子



そら豆のさやむき

附属校園PTA連絡委員会主催芸術鑑賞会 —若山社中による江戸の里神楽

附属校園では毎年秋に、PTA連絡委員会主催で講演会や音楽会等が開かれます。今年度は、芸術鑑賞会—江戸

の里神楽・江戸囃子—でした。各校園のPTA会員を対象とした催しですが、小学校の児童の一部も参加させていただきました。また、幼稚園からは保護者の方と一緒に参加した子どもたちも多くいました。

台詞がない江戸の里神楽が子どもたちに伝わるか、少し心配し

ながらの始まりでしたが、演者の巧みな仕草、情景をかき立てる音曲に、子どもたちはもちろん私たちも引き込まれて、あっという間の1時間半でした。伝統芸能として磨かれた技の確かさと、長く人々に愛され楽しまれたエンターテインメントの力を感じさせていただきました。

小学校では、子どもたちが篠笛や締太鼓等に触れ、演奏する機会を持っています。鑑賞したものを自分たちがやっていることに引きつけて感じ取れたのではないのでしょうか。後半には子



江戸寿獅子

附属学校園での出来事 (2015年1月～3月)

【いずみナーサリー】

1月

- 避難訓練(火災)

2月

- 豆まき遊び
- クラス別保護者会
- 避難訓練(抜き打ち・地震)
- 個人面談

【附属幼稚園】

1月

- 始業式
- 春を祝う会
- 誕生会
- クラス懇談会
- 親子体操の会
- 避難訓練
(4・5歳親子 起震車・煙ハウス体験)
- 遠足 上野動物園(5歳)
- 親子で遊ぶ日(3歳)

2月

- 豆まき
- 保護者対象学内講師講演会
- 年長児体力テスト(大学の調査協力)
- 親子で遊ぶ日(5歳児)
- 2月・3月合同誕生会

3月

- 雛まつり
- お楽しみ会(5歳)
- PTA総会:全体保護者会
- 卒業式予行
- 卒業式・終業式

【附属小学校】

1月

- 始業式
- 茗鏡会ニューイヤーコンサート
- 成人のつどい
- 留学生との交流会(5年)
- 避難訓練

2月

- 委員会(4年生見学)
- 公開研究会
- ジャガイモ植え(郊外園活動:5年)

3月

- 授業参観、保護者総会、かがみ会総会
- 宿泊学習(裏磐梯雪の学校:6年)
- 校外学習(各学年)
- 卒業式・修了式

3月

- 個人面談
- 親子であそぼう会
- 避難訓練(散歩先抜き打ち・地震)

【附属中学校】

1月

- 冬休み終了
- 特別時間割期間・授業参観週間

2月

- 中学校入学検定(一般・帰国)
- 附属高校入学検定(3年自宅学習)
- 都内私立高校入試最多日(3年自宅学習)
- 学校関係者評価委員会・学校評議員会
- 都立高校入試(3年自宅学習)
- 期末テスト
- 避難訓練(1・2年)
- 保護者会(3年)

3月

- 音楽行事・歓送会
- 卒業式予行
- 第68回卒業式
- 終業式・保護者会(1・2年)
- 春休み開始

【附属高校】

1月

- SGH海外研修事前視察(タイ・バンコク)
- 3学期始業式
- 米国留学説明会(米国大使館 領事部
+米大在学中の卒業生:2年)
- 学力テスト(1・2年)
- 大学入試センター試験(3年)
- 合唱コンクール
- 卒業生の話を聞く会、保護者会(1年)
- 保護者会(2年)
- 3年生授業終講

2月

- 米国留学説明会
(米国大使館 領事部:1年)
- 入学検定・合格発表

3月

- 新入生説明会
- 期末考査
- 農場実習(ジャガイモの植付け:1年)
- 答案返却・餅つき大会
- 卒業式予行・歓送会
- 卒業式
- 情報科 特別授業Google "Mind the Gap" 参加
- 終業式
- 学年末休業

入り」をしました。この体験から子どもたちは、単に好き・嫌いだけでみていた野菜を作る側の立場で見つめ直すことができました。その結果、今まで食べたことのなかった野菜を口にする子が出たり、給食の野菜を残さず食べる子が増えたりするなど、意識の変化が見られました。

これらの実践から見えたことは、子どもにとって体験することが、食べてみようという動機付けにつながっていたということです。この「食べてみよう」という子どもの行動を日常化していくために、これからもさまざまな体験を通した学びをつくりたいと考えています。

そして、このような食にかかわるさまざまな学習を通して、子どもたちが食に対して興味をもち、日常から情報を取り込む意識がもてるようにできればと考えています。そして、新しい人やモノと出会い、学ぶことを通して、異なる他者を尊重する、異なる食文化を尊重する気持ちを育てていきたいと考えています。そして何より、食を楽しむ気持ちを育てていきたいと思っています。

江戸囃子

子どもたちが知っているお囃子も出てきて、楽しめたようです。また、子どもたちは獅子舞にもチャレンジしたことがあります。江戸獅子を見ていると、獅子の動きが猫に通じて、恐ろしげななかにもかわいらしさが感じられました。動き一つで恐ろしげにも、かわいらしくもなる獅子に、獅子舞の奥深さを感じました。

幼児からお年を召した方まで、皆が一緒に楽しく暖かなひとときを過ごさせていただきました。

附属学校園からのお知らせ